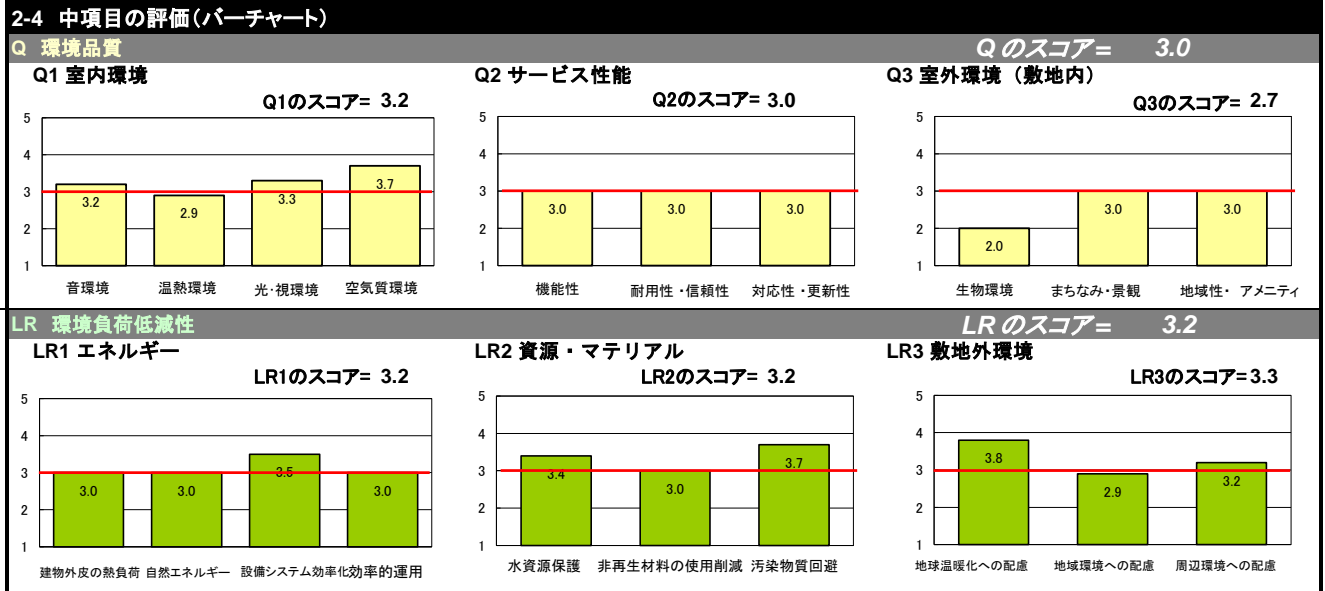
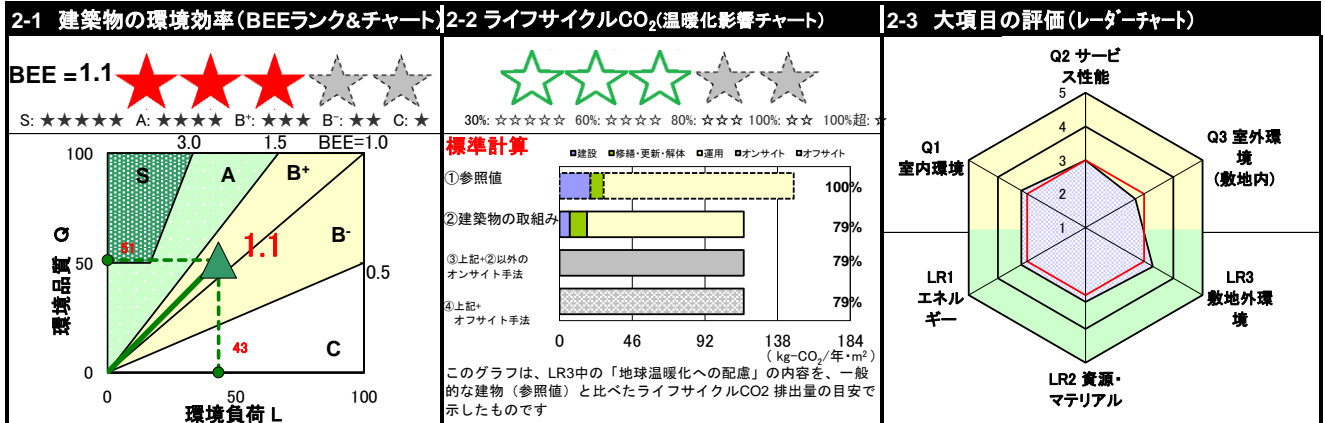


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区上鶴間本町一丁目 新築工事	階数	地上14F
建設地	相模原市南区上鶴間本町一丁目3216番1, 3216番2, 3217番1, 3217番5, 3218番8, 3219番1	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域, 準防火地域	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年11月 予定	評価の実施日	2019年1月27日
敷地面積	1,401 m ²	作成者	株式会社エフティー建築設計事務所
建築面積	327 m ²	確認日	2019年1月27日
延床面積	3,094 m ²	確認者	株式会社エフティー建築設計事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>建物は、ヨーロッパの古典的モチーフとしたベージュ色の濃淡を基調とし、道路沿いは、植栽帯および大きなバルコニー等で、周囲との調和と壁面の圧迫感の減少に努めた</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>F☆☆☆☆の建材を採用</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>劣化対策等級3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>標準的な配慮を行っている</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>標準的な配慮を行っている</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>ノンフロン断熱材を採用</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>光害の抑制に配慮している</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される